

平成28年度 事務事業評価シート

章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	1	生涯にわたって学び続ける社会をつくる
施策	I	市民の主体的な学習の推進
目標	生涯にわたって学び続ける社会をつくるため、市民の主体的な学習を推進する。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 生涯学習人材バンク登録者数	団体	262	344	344	343	345	346	236	187
指標② 図書年間貸出冊数	冊	200,487	241,869	241,184	242,016	236,070	234,993	227,228	239,977

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的内容
1-①	1 生涯学習活動の促進	① ライフステージ（生涯各期）に対応した多様な学習機会の充実	・家庭や学校、地域社会、行政機関、民間団体等の連携、融合を図り、多様な学習機会を充実します。 ・いつでも、どこでも、誰でも学べる各種の通信教育や映像を利用した生涯学習活動を促します。 ・市民の生涯学習活動の動向などの把握に努めます。 ・国際化や情報化、環境、男女平等参画など社会の変化に応じた生涯学習活動を進めます。
1-②	1 生涯学習活動の促進	② 主体的な生涯学習活動の充実	・市民が自発的かつ継続的に生涯学習活動を行えるよう、様々な分野の情報の提供を進めます。 ・民間生涯学習事業者の柔軟な発想による多様に創意あふれる生涯学習機会の提供を促進します。 ・ボランティア活動を促進するための取組を進めます。
1-③	1 生涯学習活動の促進	③ 生涯学習情報の提供と充実	・広報紙やIT(情報通信技術)機器の利用(ホームページ、メールなど)や報道機関の協力により、生涯学習に関する情報提供に努めるとともに、内容の充実に努めます。 ・生涯学習情報のデータベース化やネットワーク化を進めます。
2-①	2 生涯学習環境の充実	① 生涯学習の場の確保と充実	・誰もが支障なく利用できる生涯学習施設のバリアフリー化を進めます。 ・老朽化した生涯学習施設の整備に努めます。 ・生涯学習の成果などを発表し、お互いに学びあえる場づくりに努めます。 ・生涯学習の目標や意欲の向上を図るため、レベルの高い文化作品や芸術の鑑賞をする機会を設けます。
2-②	2 生涯学習環境の充実	② 生涯学習指導者（学習支援者）の育成と確保	・豊富な知識や経験、技能を持つ高齢者や、芸術やスポーツなどで活躍している市民など幅広い分野からの人材の発掘に努めるとともに、人材情報の提供に努めます。 ・生涯学習指導者の資質の向上や研修などを図ります。 ・生涯学習関連団体やグループ、サークルなどにおける指導者の養成に努めます。
2-③	2 生涯学習環境の充実	③ 図書館機能の充実	・他の図書館や民間団体などと連携・協力して図書館のあり方を検討します。 ・図書館ボランティアの育成に努めるとともに、活動する場の提供に努めます。 ・利用者の多様化に対応した図書情報の提供に努めます。 ・情報機器を活用した図書検索や貸出・予約、他図書館とのネットワークの構築など情報化に対応した図書館機能を継続して整備します。 ・図書館職員の自己啓発や職場外研修に努めます。 ・市民個人が高額で収集困難な図書や資料の充実に努めます。 ・文字・活字文化の振興を図るため、文字・活字文化に係る事業の展開に努めます。 ・子ども読書活動推進計画に基づき、子どもを対象にした読み聞かせの会を継続するとともに、学校や団体との連携を図り、子どもが読書に親しむ事業の展開に努めます。 ・学校図書館で購入する図書資料の選定などに協力するとともに、司書教諭との相談や図書に関する研修などの情報の提供に努めます。 ・情報が交流する場として、多くの市民に親しみをもたれるような機能の充実に努めます。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do														Check				Action									
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間(H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価		評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性【H29以降】							
									事業の目的	年度	対象者等(※1)【対象者等の場合は、施設名を記載】	事業の内容	権限法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称	H26決算	H27決算						H28予算	H29予算案	H30予算案	H31予算案			
1	1-①	市民生涯学習推進講座(家庭教育学級)	教育委員会 社会教育G	S41	-	ソフト	一般会計		園児や児童を持つ保護者が、子育てに関する教養を深めることにより、家庭における教育力を高めることを目的とする。	H26	園児や児童を持つ保護者	幼稚園・小学校、保護者の連携による各学級の学習会のほか、講演会(全体学習会)、作品展を行った。 【学級数】12学級(小学校8学級、幼稚園4学級) 【家庭教育学級講演会】2回 参加者60人 【作品展】54作品 開催場所：登別市民会館	学習会開催数	回	45	44	48	48	48	48	48	48	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	家庭における教育力を高めるため、園児や児童を持つ保護者が、子育てに関する教養を深める必要があることか、園児・小学校、保護者へ目的等について説明を行い、内容の充実を図る。		
		51111003						H27	上記のとおり	上記のとおり 【学級数】12学級(小学校8学級、幼稚園4学級) 【家庭教育学級講演会】3回 参加者73人 【作品展】104作品 開催場所：登別市民会館													地方債								H27	各学級の運営マニュアルを改編し、新たに学校ごとに説明を行った。 また、全体学習会の機会の充実を図った。				
								H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	参加者	人	1,291	1,491	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	一般財源		300	290	364	364	364	364		H28				事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。
		合計																						300	290	364	364	364	364							
2	1-①	市民生涯学習推進講座(市民マイプラン講座)	教育委員会 社会教育G	H3	-	ソフト	一般会計		市内の団体が自主的に行う学習会に対し、講師を派遣することにより、市民の学習意欲を喚起し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。	H26	市民団体、サークル	市民が自主的に企画し、複数人規模で行う学習等の活動に講師を派遣する。 講師料：5,000円 【利用団体】26団体 【講座内容】スポーツ吹矢、デッサン学習講座、口から学ぶアンチエイジング講演会等	実施講座数	回	26	20	30	30	30	30	30	30	国庫支出金									H26以前	広報・ポスター等での事業周知を図るとともに、事業に対する利用者へのアンケートを実施した。	維持	講師の派遣を行うことで、市民の学習意欲を喚起し、生涯学習の推進を図ることができていることから、継続して取り組むことが相当である。	市民の学習意欲を喚起し、生涯学習の推進を図っていくため、事業の周知等に努める。
		51111004						H27	上記のとおり	上記のとおり 【利用団体】20団体 【講座内容】ストレッチ・ダンス、味噌づくりの実習、水素エネルギーを知る環境科学講座等													地方債									H27	事業の整理を図るため、平成27年4月に要綱を改正した。 広報等での市民への周知を定期的に実施した。			
								H28	上記のとおり	上記のとおり実施中													一般財源		130	100	150	150	150	150		H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
		合計																						130	100	150	150	150	150							

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																	Check			Action							
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)								
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算					H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案				
3	1-①	市民生涯学 習推進講座 (登別ときめ き大学)	教育委員 会	社会 教育 G	H23	-	ソフト	一般 会計	社会、経済、自然、歴史、文化など多分野を学ぶことにより、それぞれの知識の充実を図るとともに、まちづくりを担う人材を育成することを目的とする。	H26	登別市ときめき大学受講者	事務局主催の基礎コースと他団体主催の連携コースで、それぞれ講座を行う。 【基礎コース】「魔船の解体とは」など8回 【連携コース】84講座登録 初心者英会話教室、きずなシンポジウム、古文書教室 他	受講者数(基礎コース年間)	人	264	482	300	300	300	300	国庫 支出金							H26 以前	地域資源を表紙に掲載した学習手帳を新たに作成し、学習会への参加意欲の向上を図った。	維持	社会、経済、自然、歴史、文化など多分野を学ぶことにより、知識の充実を図るとともに、まちづくりを担う人材を育成していき必要があることから継続して取り組むことが相当である。	知識の充実を図るとともに、まちづくりを担う人材の育成のため、講座の充実と参加者の増加に努める。				
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【基礎コース】「クジラの楽園に生きる」など9回 【連携コース】96講座登録 登別市・白石市歴史講演会、社会福祉大会、英会話教室 他	学習回数(基礎コース年間)	回	8	9	9	8	8	8	8	道 支出金												H27	連携コースの更なる充実を図るため、新規事業の登録増加を図った。	
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施予定 【基礎コース】「登別の自然」など9回(予定) 【連携コース】ミズパショウ観察会、千葉真子スポーツ講演会「命を輝かす人間」、温泉散策ウォーキング 他(予定)											その他	登別ときめき大学参加負担金	89	85	90	90	90				90	H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	
															合計	237	404	375	375	375	375															
4	1-③	婦人研修の 家管理事業	市民生活 部	市民協働 G	S52	-	ソフト	一般 会計	婦人の生活文化や教養の向上を図ることにより、地域における婦人間の連携を深めることを目的とする。	H26	婦人研修の家利用者	市内8箇所の婦人研修の家の運営管理等を行った。 【指定管理者】 各町内会(協定期間 平成23～27年度)	登別市婦人研修の家条例、登別市婦人研修の家条例施行規則	婦人研修の家利用者数	人	19,081	17,529	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	コミュニティ施設として、地域のイベントや公共活動を行ううえでも、町内会の活動拠点として必要な施設であることから、老朽化した箇所の修繕内容を精査しながら実施していく。 また、老朽化が著しく更新が困難になった場合に、当該施設を地域活動等で活用したい等の要望があった場合は、譲渡に向けて検討をする。	指定管理者である町内会による自主性ある運営を推進するとともに、計画的な修繕を図っていく。			
										H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり										道 支出金												H27	上記のとおり
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中 【指定管理者】 各町内会(協定期間 平成28～32年度)	上記のとおり										一般 財源	1,624	1,515	1,337	1,337	1,337	1,337	H28				上記のとおり		
															合計	1,624	1,515	1,337	1,337	1,337	1,337															
5	2-①	公民館運営 管理経費	教育委員 会	社会 教育 G	S60	-	ソフト	一般 会計	地域住民に交流・研修の場を提供することにより、生涯学習の環境の充実を図ることを目的とする。	H26	公民館利用者	登別公民館、登別温泉公民館の運営管理及び鷺別公民館も含めた各公民館の老朽箇所の補修や備品の整備を行った。 【補修箇所】 鷺別公民館：玄関階段、玄関手すり取付 登別温泉公民館：ガラス、網戸	登別市公民館条例、登別市公民館条例施行規則	公民館利用人数	人	2,370	2,677	2,300	2,300	2,300	2,300	国庫 支出金							H26 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	生涯学習の環境の充実を図るため、地域住民に交流・研修の場を提供するうえで、各公民館の老朽箇所の補修や備品の整備が必要であることから、継続して取り組むことが相当である。	施設の状況を把握し、必要に応じて各公民館の老朽箇所の補修や備品の整備を行う。			
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【補修箇所】 鷺別公民館：油圧エレベーター修繕 登別温泉公民館：外壁改修	上記のとおり										道 支出金												H27	上記のとおり
										H28	上記のとおり	登別公民館、登別温泉公民館の運営管理及び鷺別公民館も含めた各公民館の老朽箇所の補修や備品の整備を実施予定。	上記のとおり										一般 財源	1,273	3,394	367	1,011	417	417	H28				上記のとおり		
															合計	1,360	3,483	464	1,112	518	518															
6	2-①	教育施設運 営管理経費	教育委員 会	社会 教育 G	H18	-	ソフト	一般 会計	市民が活発に文化・スポーツ活動を行うことができる環境を整えることにより、市民の健全な心身の育成を図ること目的とする。	H26	教育施設利用者	指定管理者への委託により社会教育施設の運営管理を行う。(対象施設：市民会館、鷺別公民館、総合体育館、陸上競技場) 【平成23～27年度指定管理者】 一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団	登別市民会館条例、登別市民会館条例施行規則、登別市公民館条例、登別市公民館条例施行規則、登別市総合体育館条例、登別市総合体育館条例施行規則、登別市体育施設設置条例、登別市体育施設設置条例施行規則	施設利用人数	人	171,524	140,912	180,000	180,000	180,000	180,000	国庫 支出金								H26 以前	総合体育館について、平成27年度に大規模耐震改修を実施するため、内容を検討し、実施設計を進めた。(実施設計については、総合体育館整備事業で実施した。)	維持	指定管理者制度を活用することにより、施設の効率的かつ効果的な運営がなされ、市民の豊かな心や健全な心身の育成が図られていることから、今後も事業を継続することが相当である。	市民の健全な心身の育成を図るため、指定管理者制度を活用し、効率的かつ効果的に運営していく。		
										H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり										道 支出金												H27	市民会館、鷺別公民館の減額使用料金の見直しを図るとともに、平成28年度以降の指定管理者の更新に向けて事務を進めた。 ・総合体育館については、大規模耐震改修を実施した。
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中 【平成28～32年度指定管理者】 一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団	上記のとおり										一般 財源	68,772	68,880	63,562	63,562	63,562	63,562	H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。					
															合計	68,772	68,880	63,562	63,562	63,562	63,562															

